



ご覧のように、1番「子ども元気な声が響く、地域みんなではぐくむ子育て・教育のまち」が約40%、5番「自然と暮らしが調和する、ほどよい田舎で生活基盤が整った安心・安全のまち」が約50%となりました。

現在取り組みを進める第2次総合計画では、目指すべきまちづくりの方向性を『将来にわたって子どもの声が地域に響き、若者・子育て世代で賑わうまち』とし、安平町の強みを活かすべき優先政策分野として『子育て・教育分野』とし、『育てたい 暮らしたい 帰りたい みんなで未来へ駆けるまち』を合い言葉（キャッチフレーズ）としてきました。

今回の結果は、これまでの方向性を引き継ぐことを示唆いただいたことに加え、過度に田舎でも都会でもないちょうど良い暮らしの中で、日々の安心と安全を積み重ねていくことを望む方が多いと受け止めています。

この結果を、第3次総合計画の方向性を定める重要な情報として活用したいと考えます。



今後の予定

引き続き「安平町まちづくり町民アンケート」の結果（「望ましい姿」「目指すべき姿」「進むべき方向性」などの自由記載）について、報告を行っていく予定です。

【総合計画に関するご意見】

随時、受け付けています。インターネットからも受け付けていますので、ぜひご活用ください。右記二次元コードからもアクセスできます。

インターネット受付先：<https://www.harp.lg.jp/kyFPjdtc>

郵送先：〒059-1595 安平町早来大町95番地 安平町役場政策推進課 宛

FAX送付先：FAX 2026



総合計画に関する問合せ 政策推進課政策推進グループ ☎ 2751